

世界史 (2月5日)

問5 (5) [下線部(d)] に関して述べた以下の文章のうち誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 アムル人がこの王国をおこした。
- 2 王による運河の大工事が行われた。
- 3 この王国時代から楔形文字が使用された。
- 4 この王国の全メソポタミアの支配は前18世紀頃であった。

問6 (6) [下線部(e)] この刑法を含んだ法典を発売した人物を次のの中から1つ選び、番号で答えよ。

- 1 アルサケス
- 2 ハンニバル
- 3 ハンムラビ
- 4 フビライ

問7 (7) [下線部(f)] 周辺に並立した諸王国に関して述べた以下の記述 a・b の正誤判断として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- a 鉄製の武器を使用したカッシート人国家により古バビロニア王国は滅亡した。
- b 南メソポタミアから領土を広げたミタンニ王国は、シリアに領土を広げた。

- 1 a・bともに正しい
- 2 aのみ正しい
- 3 bのみ正しい
- 4 a・bともに誤り

問8 (8) [下線部(g)] エジプトに侵入した遊牧民を次のの中から1つ選び、番号で答えよ。

- 1 エフタル
- 2 パルバロイ
- 3 ヒクソス
- 4 ヘレネス

問9 (9) [下線部(h)] ピラミッドが多く建設された古王国時代の中心地を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 アレクサンドリア
- 2 シドン
- 3 テーベ
- 4 メンフィス

問10 (10) 文中の空欄(10)にあてはまる人名を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 アメンホテプ4世
- 2 アルダシール1世
- 3 ホスロー1世
- 4 ラメセス2世

問11 (11) [下線部(i)] エジプトの文化に含まれないものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 神型文字
- 2 測地術
- 3 民用文字
- 4 万神殿

1 メソポタミア、エジプトに関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

古代オリエントの中心地域は肥沃な大河流域で、定期的な増水を利用した灌漑農業が行われ、高い都市文明が栄えた。前2700年頃までに民族系統不明の都市国家が数多く形成されたが、これらの都市国家では神官勢力が王権を補佐して統治する (4) が行われていた。

前24世紀に、アッカド人により最初の広大な領域国家が形成されたが、これがまもなく滅びると、古バビロニア王国がおこり、全メソポタミアが支配された。この時、「目には目を、歯には歯を」の復讐法などを特徴とする法典が^(d)つられ、法による強力な政治が行われた。この時代、古バビロニア王国の周辺諸民族も栄え、やがて諸王国がオリエントに並立し、複雑な外交関係を展開した。

メソポタミアと共に最も古く文明がおこったエジプトでは、前3000年頃ファラオによる統一国家が形成された。エジプトは一時的に周辺民族の侵入や外国支配を受けることもあったが、古王国・中王国・新王国の3期にわたり繁栄した。古王国ではクフ王により巨大なピラミッドが建設され、新王国はシリアにまで進出し、前14世紀には (10) が、テル=エル=アマルナを都に定めた。

エジプトには独自の文化が生みだされ繁栄したが、やがてギリシア・エーゲ海方面からの「海の民」の進出などにより勢力を弱め、王朝末期はアッシリアやペルシアなどによって支配された。

問1 (1) [下線部(a)] に存在する川と都市の組み合わせとして正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 アム川 — バビロン
- 2 ティグリス川 — テイルス
- 3 ナイル川 — スサ
- 4 ユーフラテス川 — ウルク

問2 (2) [下線部(b)] この地方で栽培されていなかったものを次のの中から1つ選び、番号で答えよ。

- 1 オリヴ
- 2 トウモロコシ
- 3 豆
- 4 麦

問3 (3) [下線部(c)] この都市国家を形成した民族を次のの中から1つ選び、番号で答えよ。

- 1 アラム人
- 2 カナン人
- 3 シュメール人
- 4 ヒッタイト人

問4 (4) 文中の空欄(4)にあてはまるものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 恐怖政治
- 2 三頭政治
- 3 神権政治
- 4 君主政治

世界史 (2月5日)

2 古代のギリシアに関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

古代東地中海世界で活躍したフェニキア人と並んで、ギリシア人たちはクレタ文明などの影響を受け、ミケーネ文明を築いた。ギリシア人はポリスと呼ばれる都市を建設して集住し、互いに独立を維持して競合した。他方、ギリシア人としての共通性を忘れることなく、文化行事を共有するのみならず、紀元前5世紀にはイオニア地方の植民地の危機に際し団結して、(a)が率いる大國を打ち破った。なかでもアテネとスパルタが勢力をふるった。

ポリスの内部では、戦闘方法の変化に伴って市民の政治参加が拡大し、僧主政の防止を工夫するなど制度が整えられ、成年男子からなる民会を中心にした民主政が発達した。

前4世紀後半には、ポリスをつくらなかった北方のマケドニアを配下に置き、(b)はペルシアを討つため東方遠征を行って、大帝國を築いた。しかし(c)は若くして急死し、領土は分裂した。

問1 (12)・(13) 文中の空欄(12)・(13)にあてはまる人名をそれぞれ1つ選び、番号で答えよ。ただし、同じ選択肢を2度使ってもよい。

- 1 アリストテレス
- 2 アレクサンドロス
- 3 カエサル
- 4 クレオパトラ
- 5 ダレイオス1世
- 6 ハンニバル
- 7 フィリッポス2世
- 8 ベリクレス

問2 (14) [下線部(a)] に関して述べた以下の文章のうち正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 フェニキア文字は21世紀現在まだ解読されていない。
- 2 フェニキア文字は線文字Aと線文字Bに分類される。
- 3 フェニキア文字はギリシア文字のアルファベットのものになった。
- 4 フェニキア文字の碑文はナボレオンの軍隊によって初めて発見された。

問3 (15) [下線部(b)] シュリーママンらの発掘によって存在が証明されたミケーネ文明のトロイア(トロヤ)は現在のどの地域にあるか。正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 イタリヤ半島
- 2 北アフリカ
- 3 小アジア
- 4 バルカン半島

問4 (16) [下線部(c)] ギリシアの文化に関して述べた以下の文章のうち正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 タキトゥスやプルタルコスがギリシア神話を題材にした歴史書を書いた。
- 2 コロッセウムで悲劇や喜劇が盛んに上演された。
- 3 アリストテレスの弟子、ソクラテスはソフィストと呼ばれた。
- 4 アテネにバルテノン神殿が建設された。

問5 (17) [下線部(d)] ギリシアの発展に大きな影響を与えたこの対外戦争の名称を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 カルゴ戦争
- 2 ヘルシア戦争
- 3 ペロポネソス戦争
- 4 ポエニ戦争

問6 (18) [下線部(e)] アテネとスパルタに関する記述a・bの正誤判断として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- a アテネでは奴隷が総人口の3分の1を占めたが、スパルタでは奴隷が少なく、大多数の市民は平時には農業に従事した。
- b アテネはもっぱら陸軍中心であったが、スパルタは海軍力を誇った。

- 1 a・bともに正しい
- 2 aのみ正しい
- 3 bのみ正しい
- 4 a・bともに誤り

問7 (19) [下線部(f)] と最も関係の深い語句を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 オストラシズム (陶片追放)
- 2 元首政
- 3 十二表法
- 4 リエクルゴス制

問8 (20) [下線部(g)] アテネの民主政に適合するものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 元老院
- 2 代議制
- 3 直接民主政
- 4 男女平等

問9 (21) [下線部(h)] に関して述べた以下の文章のうち正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 (13) は自分の名前を冠した都市を建設し、文化の中心とした。
- 2 (13) の東征によってギリシア文化と征服地の文化が融合した。これをヘブライ文化と
- 3 (13) は支配下の全住民にゾロアスター教への改宗を強制した。
- 4 (13) の支配地域は最盛期にはガンジス川河畔まで及んだ。

問10 (22) [下線部(i)] 文中の空欄(23)の死後の後継者争いのなかで成立した国として不適切なものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 アケメネス朝アッシリア
- 2 アンティゴノス朝マケドニア
- 3 セレウコス朝シリア
- 4 プトレマイオス朝エジプト

世界史 (2月5日)

3 神聖ローマ帝国に関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

神聖ローマ帝国の歴史は、教皇レオ3世による **A** の戴冠を帝権の起源とする考えもあるが、一般にはフランク王国分裂後のザクセン王家の **B** の戴冠に始まるとされる。いずれも教皇による戴冠をその画期とするが、後には皇帝と教皇とのあいだで叙任権闘争も生じた。この争いに敗れた皇帝の権威と支配権はふるわず、大諸侯や自由都市の独立性は強かった。

皇帝権力の弱体化を明らかに示すのは、大空位時代の到来とその後の金印勅書の発布である。ところで、**C** 家の断絶から始まった大空位時代は、**D** 家のロドルフ1世の即位によって終焉する。スイスの独立運動に見られるように、**D** 家の支配権の確立には曲折を要したが、15世紀前半以降は **D** 家が皇帝位を占めるようになった。結婚政策によってその支配権を拡大した **D** 家はしだいに強大化し、16世紀前半の**カール5世**の治世期になると、宗教的対立を加えて、**D** 家でも強国の地位を確立した。しかし危機の時代と称される17世紀になると、宗教的対立に加えて、反 **D** 家で結ばれた諸国との抗争の色彩も強い**三十年戦争**が生じ、**D** 家も戦争に追われることになる。18世紀になると **D** 家は強大化したプロイセンと激しく対立し、オーストリア継承戦争や七年戦争を経験したが、この時期にはウィーンの宮廷文化も盛期を迎えている。

D 家は、なおオーストリア皇帝としてドイツ連邦の指導的地位を占めた。

問1 **(28)** 文中の空欄 **A** と **B** にはあてはまる人物の正しい組み合わせを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 A オットー1世 — B カール大帝
- 2 A オットー1世 — B カール=マルテル
- 3 A カール大帝 — B オットー1世
- 4 A カール=マルテル — B オットー1世

問2 **(29)** 文中の空欄 **C** と **D** にはあてはまる家名の正しい組み合わせを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 C シュタウフェン — D ハプスブルク
- 2 C シュタウフェン — D ホーエンツォレルン
- 3 C ハプスブルク — D シュタウフェン
- 4 C ホーエンツォレルン — D ハプスブルク

問3 **(25)** [下線部a] 叙任権闘争の説明として正しくないものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 聖職者、とくに司教と修道院長の任命権をめぐって教皇と皇帝が対立した。
- 2 教皇グレゴリウス7世は、叙任権をめぐって争った皇帝ハインリヒ4世を破門した。
- 3 破門された皇帝は北イタリアのカノッサ城で教皇に許しを求めて許された。
- 4 ヴォルムス協約で、皇帝はドイツでの聖職者の任命権と教会領や修道院領の承認権を放棄した。

問4 **(26)** [下線部b] 自由都市の説明として正しくないものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 北ドイツ諸都市によるハンザ同盟の中心となったのは、リューベックやハンブルクである。
- 2 都市の自治の担い手は、当初の同職ギルド(ツンフト)から後には商人ギルドに移った。
- 3 南ドイツで栄えたアウクスブルクでは、15世紀になるとフッガー家が台頭した。
- 4 都市に逃れた農奴が一定期間で自由身分とされる慣習を「都市の空気が自由にする」という。

問5 **(27)** [下線部c] 金印勅書に関する以下の記述 **a・b** の正誤判断として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- a** 皇帝選挙の手續を定めて、諸侯である7人の高位聖職者を選帝侯とした。
- b** 発布したのは皇帝カール4世である。

- 1 **a・b** ともに正しい
- 2 **a** のみ正しい
- 3 **b** のみ正しい
- 4 **a・b** ともに誤り

問6 **(28)** [下線部d] スイスの独立を国際的に承認した条約を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 ウェストファリア条約
- 2 ヴェルダン条約
- 3 テイルジット条約
- 4 ユトレヒト条約

問7 **(29)** [下線部e] カール5世に関する事項として正しくないものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 アウクスブルクの和議
- 2 イタリア戦争
- 3 ドイツ農民戦争
- 4 レバントの海戦

問8 **(30)** [下線部f] 三十年戦争の説明として正しくないものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 **D** 家によるカトリック信仰の強制に対する新教徒の反抗を契機として勃発した。
- 2 旧教国のフランスは **D** 家の同盟軍として戦争に加わった。
- 3 スウェーデンやデンマークが新教側として戦争に加わった。
- 4 皇帝軍ではヴァアレンシエンシュタインが活躍した。

世界史 (2月5日)

4 帝国主義に関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

世界初の産業革命を達成した **A** を追って、欧米の国々でも産業革命がすすめられた。19世紀後半になると、**B** や **C** や **D** によって新しい産業が勃興した。主要国の資本主義が発展し、相互の競争が激しくなると、将来のための資源供給地や資本輸出先として、植民地の重要性が見直され、いまだ植民地になっていない地域の占有を求めて、1880年代以降、諸列強はアジア・アフリカ、さらに太平洋地域に競合し、つきつぎと植民地や勢力圏を打ち立てた。

世界最大の植民地帝国であった **A** は、植民地となった **G** のもとで、植民地との連携強化を図り、白人植民者の多い植民地を自治領として間接統治を行い、非白人系植民地では直接支配を行った。後発帝国主義陣営は、他の列強の植民地や勢力圏の再配分を要求して古くからの植民地保有国との対立を深め、とくに **B** は、世界政策を掲げる皇帝の親政が始まると、**B** 政策で **A** の **C** 政策をおびやかした。**A** は「光榮ある孤立」を転換して、**B** を脅威と見る **C** と **D** と提携して、三国協商を成立させた。**B** は、**E** と **F** と三国同盟を結んでいたが、領土問題をめぐる対立から、三国同盟の実態は、**B** と **E** の同盟であった。

こうして諸列強は、**A** と **B** をそれぞれ中心とする二つの陣営に分かれて、1910年以降軍備拡大を競い合った。列強間の帝国主義的対立は、第一次世界大戦勃発の大きな要因となった。

問1 **34** 文中の空欄 **A** と **B** にあてはまる国名の正しい組み合わせを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 A イギリス — B オーストリア 2 A イギリス — B ドイツ
- 3 A フランス — B オーストリア 4 A フランス — B ドイツ

問2 **35** 文中の空欄 **G** にあてはまる人名を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 ジョゼフ=チェンバレン 2 ジョン=ヘイ
- 3 セシル=ローズ 4 ロイド=ジョージ

問3 **36** [下線部(a)] 産業革命と [下線部(c)] 第2次産業革命の違いに関する以下の記述 **a**・**b** の正誤判断として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- a (a)は紡績・織布などの軽工業分野であったが、(c)は製鉄業、重化学工業分野を生み出した。
- b (a)は石炭と蒸気力を動力源としていたが、(c)は石油と電力を動力源としていた。

- 1 a・bともに正しい 2 aのみ正しい
- 3 bのみ正しい 4 a・bともに誤り

問9 **31** [下線部(a)] 当時の古典派の作曲家として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 ハイドン 2 ベートーベン 3 モーツァルト 4 ワグナー

問10 **32** [下線部(a)] ナポレオン=ボナパルトとの戦いに関する以下の記述 **a**・**b** の正誤判断として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- a **D** 家とイギリスの連合軍は、アウステルリッツでナポレオン軍に敗れた。
- b **D** 家はナポレオン保護下の北ドイツ連邦に加盟しなかった。

- 1 a・bともに正しい 2 aのみ正しい
- 3 bのみ正しい 4 a・bともに誤り

問11 **33** [下線部(a)] ドイツ連邦に関する以下の記述 **a**・**b** の正誤判断として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- a ドイツ連邦が組織されたのはウィーン会議においてである。
- b ドイツ連邦にはオーストリアのみならずプロシセンも加わった。

- 1 a・bともに正しい 2 aのみ正しい
- 3 bのみ正しい 4 a・bともに誤り

世界史 (2月5日)

問4 〔下線部a〕アメリカに関する記述として正しくないものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 天然資源に恵まれたアメリカは、19世紀末には世界一の工業国となった。
- 2 米西戦争に勝利し、カリブ海・太平洋のスペイン領植民地を獲得した。
- 3 国内のプロテスタントを契機にアメリカは海外進出をめぐり、アラスカを占拠した。
- 4 セオドアローズヴェルト大統領は中米諸国に武力干渉を行い、パナマ運河建設に着手した。

問5 〔下線部a〕アフリカに関する記述として正しくないものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 黒人奴隷貿易は、ポルトガル人による東アフリカ海岸の探検が始まりである。
- 2 アメリカ大陸でフランケンシュタインが盛んになり、大量の黒人が奴隷として大西洋を渡った。
- 3 19世紀なかば、リヴィングストンやスタンリーが中央アフリカを探検して事情を伝えた。
- 4 20世紀初頭、エチオピア帝国とリベリア共和国をのぞいて、大陸全土が列強支配下にあった。

問6 〔下線部a〕太平洋地域へ、以下のa～cの国家群はどのような順で進出したのか正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- a アメリカ・ドイツ・フランス b イギリス
c オランダ・スペイン・ポルトガル
- 1 a→b→c 2 a→c→b 3 c→b→a 4 c→a→b

問7 〔下線部a〕自治領に含まれない地域を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 南アフリカ連邦
- 2 オーストラリア連邦
- 3 ニューゼーランド
- 4 インド

問8 〔下線部a〕植民地や勢力圏再配分の要求から生じたできごとを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 ウラビー運動
- 2 ドンズー運動
- 3 マフディー派の抵抗
- 4 モロッコ事件

問9 〔下線部a〕3 B政策と〔下線部b〕3 C政策に関する以下の記述a・bの正誤判断として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- a 3 B政策とは、ベルリン・現イスタンブル（ビザンティウム）・バタダートを結ぶ政策である。
b 3 C政策とは、ケープタウン・カイロ・カシミールを結ぶ政策である。

- 1 a・bともに正しい 2 aのみ正しい
- 3 bのみ正しい 4 a・bともに誤り

問10 〔43〕文中の空欄 C・D の関係に関する記述として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 C、D、E の三帝同盟 (1873年成立)
- 2 CとDの再保障条約 (1887年締結)
- 3 CとDの同盟 (1891～1894年に成立)
- 4 A、C、D による日本への干渉 (1895年)

問11 〔44〕文中の空欄 E・F の関係に関する記述として正しくないものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 F 統一をめざしたサルデルニアは、1859年に E と開戦し、ロンバルディアを得た。
- 2 F 王国は、E 領であったヴェネツィアを1866年に併合した。
- 3 トリエステ・南チロルなどは E 領にとどまり、未回収の F と呼ばれた。
- 4 F は、E とトルコの戦争に乗じて1912年オスマン帝国に宣戦し、これを打ち破った。

世界史 (2月6日)

1 中国の歴史小説に関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

中国では多くの歴史を題材とした小説が書かれてきた。とくに明代に完成した、『(1)』と『金瓶梅』とともに四大高書に数えられる『三国志演義』と『西遊記』は、それぞれ三国時代、唐代の歴史の上でのごときを題材にあって、これに様々なフィクションを盛り込んで描かれた長編小説である。『三国志演義』は、晋の陳寿がまとめた歴史書『三国志』に記されている、後漢末期から三国時代を、まことにドラマチックにえがいた小説である。中国だけでなく、日本でも古くから人気が高く、近年では漫画やゲームでもさまざまにとりあげられている。また、2008年に前編、2009年に後編が公開された映画「レッドクリフ」は、曹操が、(2)・孫権の連合軍と長江中流域で戦い、多数の軍船が焼き討ちにあった(3)を題材としたもので、世界的な大ヒットとなった。小説では(2)が建国した蜀を中心とする立場をとっているが、曹操の子の曹丕が後漢王朝から正式に皇帝の位を譲り受けて魏を建国したのが歴史的事実である。魏は(4)とよばれる官吏登用制度を採用し、また(5)官有地に集団耕作者をおいて耕作させた。

『西遊記』は、唐の2代皇帝(5)の時代に国禁をおかして長安を出発した高僧が、陸路インドに赴いてナランダー僧院に学び、その後各地をめぐって多くの仏典を携えて帰国したことを踏まえ、このインド旅行を舞台に孫悟空が大活躍する妖怪変化の物語である。長安には周辺諸国から多くの人が集まり、宗教も国際色豊かであった。

問1 (1)～(5) 文中の空欄(1)～(5)に適するものを下の語群から1つ選び、番号で答えよ。

- (1) 1 水滸伝 2 紅樓夢 3 儒林外史 4 西廂記
- (2) 1 劉秀 2 劉裕 3 劉備 4 劉邦
- (3) 1 赤眉の乱 2 紅巾の乱 3 赤壁の戦い 4 白村江の戦い
- (4) 1 科挙 2 郷拳里選 3 骨品制 4 九品中正
- (5) 1 太宗 2 高宗 3 高祖 4 世祖

問2 (6) [下線部a] 明代には、小説のほか、商業や技術関係の実用書などが多数出版され、広い階層の人々が書物を買求めた。その背景には、明中期以降の商品工業の発展があった。これに関する次の文章のうち、誤りを含む文を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 長江中流域の湖広が新たな穀倉地帯となり、「湖広熟すれば天下足る」と称せられた。
- 2 貨幣経済の進展により銀が広く流通した状況の下、諸税を銀で一括して納める地丁銀制が実施された。
- 3 商工業者は、同郷出身者や同業者などが結東し、都市に金舖や公所とよばれる集会所を作って互助や親睦の拠点とした。
- 4 景德鎮などの窯業も発達し、陶磁器は生糸とともに重要な輸出品となった。

問3 (7) [下線部b] これは何とよばれるか。正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 均田制 2 占田制 3 井田制 4 屯田制

問4 (8) [下線部c] この高僧とその旅行記の正しい組み合わせを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 鳩摩羅什 『仏国記』 2 玄奘 『大唐西域記』
- 3 法顕 『大唐西域記』 4 義浄 『南海寄帰内法伝』

問5 (9) [下線部c] この旅行で通過したルート上には、周辺民族を統治するための機関が置かれていた。唐が設置した周辺民族統治機関はどれか。正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 折衝府 2 都督府 3 都護府 4 理藩府

問6 (10) [下線部c] この高僧がインドを訪れたとき、インドの王朝の王はどれか。正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 ハルジャ王 2 チャンドラグプタ王
- 3 カニシカ王 4 アショーカ王

問7 (11) [下線部d] ゾロアスター教も伝わり、寺院が建立された。ゾロアスター教は何とよばれるか、正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 回教 2 道教 3 景教 4 祇教

世界史 (2月6日)

問3 [19] [下線部b] イスラーム世界の歴史について述べた文として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 サラディンは、エジプトにアッバース朝を樹立した。
- 2 ウマイヤ朝は、トゥール・ポワティエ間の戦いに勝利した。
- 3 後ウマイヤ朝のマンズールは、首都バグダードを造営した。
- 4 トンプクトゥは、内陸アフリカにおけるイスラーム学問の中心地となった。

問4 [20] [下線部c] 十字軍について述べた文として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 第1回十字軍は、ラテン帝国を建てた。
- 2 イギリス国王は、第3回十字軍に参加した。
- 3 第4回十字軍は、カイロを占領した。
- 4 教皇ウルバヌス2世は、ニケーア公会議で十字軍を提唱した。

問5 [21] [下線部d] 中世ヨーロッパの商業について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- a 地中海の諸都市は、ハンザ同盟を結成した。
b シャンパーニュ地方は、定期市によって繁栄した。

- 1 a—正 b—正
- 2 a—正 b—誤
- 3 a—誤 b—正
- 4 a—誤 b—誤

問6 [22] [下線部e] 12世紀に起こった世界史上の出来事について述べた文として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 イギリスとフランスの間で、百年戦争が勃発した。
- 2 南アメリカで、インカ帝国が滅亡した。
- 3 耶律大石は、西遼(カラキタイ)を建国した。
- 4 タイで、アユタヤ朝が成立した。

2 中世ヨーロッパ世界に関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

西ヨーロッパ中世世界は、古典古代文化と、キリスト教、そしてゲルマン人が融合して形成されたといわれ、その起点は教皇 [12] によるカールの戴冠に求められる。しかし、カールの帝国は長くは続かず、843年の [13] などを経て3つに分裂した。

初期中世の西ヨーロッパは絶えず外敵の侵入を受けた。例えば、スカンジナビア半島およびその周辺に住んでいたノルマン人は、河川を遡行して内陸への侵略を繰り返し、10世紀には北フランスに [14] を建国した。他方、 [15] を首都とするビザンツ帝国もイスラーム勢力をはじめとする外敵の攻撃を受け、しだいに支配圏を縮小させていった。

農業の発展に伴い人口が増加すると、西ヨーロッパ世界は拡張を始める。 [16] による聖地イェルサレム占領を契機に開始された十字軍の遠征は、その典型例である。十字軍の遠征は遠隔地貿易を中心とする商業の振興を促し、12世紀頃には各地で都市が発展した。その後、14世紀に入ると、大規模な疫病が流行するとともに、イギリスの [17] の乱にみられるように各地で農民反乱が頻発し、西ヨーロッパ中世世界は危機の時代を迎えることとなる。

問1 [12~17] 文中の空欄(12~17)に適するものを下の語群から1つ選び、番号で答えよ。

- | | | | |
|--------|-------------|---|-------------|
| (12) 1 | インノケンティウス3世 | 2 | グレゴリウス7世 |
| 3 | ボニファティウス8世 | 4 | レオ3世 |
| (13) 1 | ヴェルダン条約 | 2 | サン＝ステファノ条約 |
| 3 | メルセン条約 | 4 | ロカルノ条約 |
| (14) 1 | キエフ公国 | 2 | ノヴゴロド国 |
| 3 | ノルマンディー公国 | 4 | 両シチリア王国 |
| (15) 1 | アテネ | 2 | コンスタンティノープル |
| 3 | ダマスクス | 4 | リスボン |
| (16) 1 | ガズナ朝 | 2 | サファヴィー朝 |
| 3 | セルジューク朝 | 4 | マムルーク朝 |
| (17) 1 | ジャックリー | 2 | ブガチョフ |
| 3 | フロンド | 4 | ワット＝タイラー |

問2 [18] [下線部a] スカンジナビア半島の歴史について述べた文として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 西ゴート王国が建てられた。
- 2 スウェーデンは、北方戦争に敗れた。
- 3 エカチェリーナ2世の主導の下、カルマル同盟が結ばれた。
- 4 イスラーム教徒に対する国土回復運動(レコンキスタ)が行われた。

世界史 (2月6日)

問3 [28] [下線部b] この革命に題材を取った「民衆を導く自由の女神」の作品を描いた画家を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 クールベ 2 ドラクロワ 3 ミレー 4 ルノワール

問4 [29] [下線部c] この時期のイギリスでの選挙法改正の内容を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 腐敗選挙区の廃止・選挙区の再編成 2 都市労働者の多数の選挙権の獲得
3 男性の普通選挙権の獲得 4 女性の選挙権の獲得

問5 [30] [下線部d] 社会主義の思想に関して語っている文を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 ロバート=オーウェンは労働組合や協同組合の設立に努力した。
2 プルードンは全ての政治的権威を否定した。
3 サン=シモンやフーリエは労働者階級を保護する新しい社会秩序を確立しようとした。
4 ジョン=ステュアート=ミルは1848年に『共産党宣言』を発表した。

問6 [31] [下線部e] 中小資本家や労働者たちの不満の原因に関して正しい文を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 銀行家など一部の富裕層のみが優遇されていた。
2 議会を未招集のまま解散した。
3 国民の不満をそらすためにアルジェリア遠征が行なわれた。
4 国立作業場が財政負担のために廃止された。

問7 [32] [下線部f] 共和政の臨時政府樹立以降の出来事について述べた下記の文a~dが、古いものから順に正しく並べられているものを1つ選び、番号で答えよ。

- a 大統領選挙ではルイ=ナポレオンが当選した。
b 土地を失うことを農民が恐れたため、普通選挙で社会主義者は敗北した。
c パリの労働者が蜂起したが、政府軍によって鎮圧された。
d ルイ=ナポレオンはクーデタを起こして、独裁権をにぎった。

- 1 a→b→d→c 2 b→c→a→d 3 b→d→c→a 4 d→c→a→b

問8 [33] [下線部g] 三月革命に関して語っている文を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 ウィーンでも民衆が自由と憲法を求めて蜂起した。
2 ベーメン・ハンガリー・イタリアでも民族運動が活発化し、「諸国民の春」と呼ばれた。
3 プロイセン国王は自由主義的内閣を認めた。
4 プルシエンシヤフト運動によってフランクフルト国民議会が開かれた。

3 ウィーン体制と1848年革命に関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

フランス革命・ナポレオン戦争後の国際秩序再建のため、1814~15年に各国が参加したウィーン会議が開かれた。⁽²³⁾ [23] が議長となり、革命前の状態の復活と大国間の勢力均衡が図られ、神聖同盟や四国同盟が成立した。こうしてウィーン体制は革命や戦争の再発を阻止するものであり、^(a) 政治的自由や民族の独立・統一を求めざるまじな運動はいずれも鎮圧された。しかし、中南米やギリシアでは独立が達成された。中南米については、市場開拓を狙うイギリスが諸国の独立を認めただからであり、ギリシアについては、イギリス・フランス・ロシアがバルカンに対する利害から独立を支援したからであった。大国間の協調は維持できなかった。

フランスでは、極端な制限選挙制をとる立憲君主政の下で、貴族・聖職者を重んじる反動的な政策がなされていたが、1830年には七月革命が起きた。自由主義者で知られる⁽²⁴⁾ [24] が迎えられて、七月王政が成立し、正統とされたブルボン王朝は没落した。この影響は各地に拡がり、⁽²⁵⁾ [25] では独立が達成された。ポランド・ドイツ・イタリアで起きた反乱は鎮圧されたが、ウィーン体制は西欧では大きく後退し、その重点は中・東欧におかれるようになった。他方、産業革命が進展していたイギリスでは、^(c) 1830年代に自由主義的な諸改革が実施されて行った。しかし、この時期には、国の富は全体として増大していたものの、労働者の生活は悲惨であり、これに対して^(d) 社会主義の思想が成長した。ロマン主義の代表的詩人である⁽²⁶⁾ [26] も「革命詩人」と呼ばれるようになった。

1840年代後半にはヨーロッパ諸国は凶作と不況にみまわれ、生活条件の悪化に苦む労働者や市民の革命的な動きが1848年に広範な地域で生じた。フランスでは、七月王政下で産業革命が進んだが、^(e) 中小資本家や労働者たちの不満は強かった。1848年に、選挙法改正の要求が政府に拒否されると、パリで二月革命が起り、国王は亡命した。社会主義者も加わった共和政の臨時政府が樹立され、1852年にはルイ=ナポレオンが国民投票によって皇帝となった。二月革命の影響は各地に拡がり^(g) 三月革命となった。革命は、穏和派と急進派の対立や被支配民族間の内紛などによってすべて挫折したが、ウィーン体制を消滅させた。民衆や民族を無視した政治は成り立ちえないことが明白となった。

問1 [23~26] 文中の空欄に当てはまるものを下の語群から1つずつ選び、番号で答えよ。

- [23] 1 カニング 2 クレーラン 3 メッテルニヒ 4 アレクサンデル1世
[24] 1 シャルル10世 2 ルイ18世 3 ルイ=フィリップ 4 ルイ=ブラン
[25] 1 オランダ 2 スペイン 3 デンマーク 4 ベルギー
[26] 1 イブセン 2 ハイネ 3 モーパッサン 4 ランケ

問2 [27] [下線部a] ウィーン体制時代にロシアで自由主義的改革を求めた集団を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 カルボナリ 2 クリオネリョ 3 デカブリスト 4 ナロードニキ

世界史 (2月6日)

問4 [下線部c] 光緒新政といわれるこの改革に関し誤っている文を1つ選び、番号で

答えよ。

- 1 減税を断行した。
- 2 憲法大綱を発表した。
- 3 国会の開設を公約した。
- 4 科挙を廃止した。

問5 [下線部d] この人物に関して述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- a 1894年にハワイで興中会を結成した。
- b 辛亥革命で中華民国を建設した。

- 1 a—正 b—正
- 2 a—正 b—誤
- 3 a—誤 b—正
- 4 a—誤 b—誤

問6 [下線部e] この組織に関し誤っている文を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 満州王朝の打倒をめざした。
- 2 共和国の建設をめざした。
- 3 貧富の差の抑制をめざした。
- 4 武断政治をめざした。

問7 [下線部f] この人物に関し正しい文を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 フィリピン共和国を樹立した。
- 2 プアディ=ウトモを結成した。
- 3 タキン党を結成した。
- 4 ウラ=ビー運動を指揮した。

問8 [下線部g] この人物に関し正しい文を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 タバコ=ポイコット運動を展開した。
- 2 1904年に維新会を結成した。
- 3 暹の行進と呼ばれる運動を展開した。
- 4 スルタン制を廃止した。

4 アジア諸国の民族運動について記した次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

日清戦争での清の敗北をきっかけに、列強は清朝領土内での利権獲得競争にのりだした。ロシアは、下関条約で日本が を獲得すると、フランスと をさそって日本に圧力を加えてこれを清に返還させ、その代償に清から東清鉄道の敷設権をえた。また、1898年、イギリスは威海衛などを租借し、フランスは1899年広州湾を租借した。同じころ、中国では民衆の排外運動が激化している。欧米列強の華北への強引な進出は、民衆の民族的感情を高め、義和団事件がおきた。1901年、連合軍に敗れた清は北京議定書に調印し、巨額の賠償金の支払いをはじめとする内容を認めた。義和団事件後の清朝は、近代国家の建設に向けて改革にふみきった。しかし清朝の新政は、改革にともなう増税やその中央集権的な性格のゆえに、地方の有力者や民衆の反発を招いた。一方、海外では、華僑や留学生を中心に、漢族による清朝の打倒をめざす革命運動が盛んになっていった。孫文は、革命諸団体を結集し、1905年に東京で中国同盟会を組織した。

フィリピンでは、新世代のフィリピン人がスペイン支配を批判し、民衆の啓蒙活動を開始した。1880年代に入ると、 らが民族意識をめぐめさせざる言論活動を開始し、1896年にはフィリピン革命がはじまった。これにアメリカ合衆国が介入すると、アギナルドを中心とする革命軍は独力で解放をめざした。

ベトナムでは、フアン=ボイ=チャウを中心に、 からの独立をめざす動きが起きた。

問1 文中の空欄③4~③7に適するものを下の語群から1つ選び、番号で答えよ。

- | | | | | |
|----|----------|----------|--------|-----------|
| ③4 | 1 九竜半島 | 2 山東半島 | 3 朝鮮半島 | 4 遼東半島 |
| ③5 | 1 イギリス | 2 イタリア | 3 スペイン | 4 ドイツ |
| ③6 | 1 アフガンニー | 2 カティブーナ | 3 スカルノ | 4 ホセ=リサール |
| ③7 | 1 スペイン | 2 ドイツ | 3 フランス | 4 ポルトガル |

問2 [下線部h] この条約に関し誤った文を1つ選び、番号で答えよ。

- 1 清の日本に対する賠償金の支払いを認めた。
- 2 清は日本人の領事裁判権を認めた。
- 3 清は日本に対し通商上の特権付与を認めた。
- 4 清は朝鮮の独立を認めた。

問3 [下線部i] これに関し正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 清は天津など11港の開港を認めた。
- 2 清・ロシア間の国境を画定した。
- 3 中国最初の対外領土条約である。
- 4 清は北京への外国軍隊の駐屯を認めた。

世界史 (2月7日)

1 イギリス産業革命に関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

イギリスでは近代初期から商工業が発達し、国内に豊かな資本が蓄積されていた。また重商主義政策により、17世紀に (1)、18世紀に (2) を破って広大な海外市場が確保されることにも、国内においても18世紀から19世紀にかけて起こった (3) 農業革命により、市場向けの生産を目指す農業が発達していた。このような条件のもと、工業に関するさまざまな生産技術が発明されたことにより、世界最初の産業革命が起こった。

まず綿工業分野では、18世紀には紡績に関して数多くの技術が発明がなされ、生産の効率を高めた。また、ワットが蒸気機関を改良すると、これが紡績機や力織機などの動力として利用され、生産の効率をさらに高めた。

上の発明によって綿工業が繁栄したことで、資本家は多数の労働者を雇う大工場の経営に乗り出した。それにともなつて、機械工業、鉄工業、石炭業など、他の部門も飛躍的な発達を遂げた。さらに、これらの原料・製品等を輸送するために多くの交通機関が改良され (4)、良質で安価な工業製品をヨーロッパ内外の市場で売りさばることが可能になり、イギリスは「世界の工場」の地位を獲得した。

イギリスの産業革命は、イギリスが機械技術の輸出を解禁すると、まずベルギー・ (3) に波及した。ドイツ・ (4) ではこれよりやや遅れて産業革命が始まったが、19世紀後半には国家の保護のもとに重工業・化学工業が発展してやがてイギリスを追い越し、日本・ (5) は19世紀末ころから産業革命に突入した。

産業革命によって機械制工場が出現し、大量生産で安い商品が供給され始めると、従来の家内工業や手工業は急速に没落し、生活をおびやかされた在来の手工業者によって (6) が起こった。大工場を経営する資本家は社会的地位を高め、資本主義体制が確立した。当時の資本家の多くは利殖の追求を優先して、労働者に不衛生な生活環境の下での長時間労働と低賃金を強制した。そのため、労働者と資本家の関係は悪化し、労働問題・社会問題が発生したが、問題解決にむけた取り組みもあつた。 (7) は労働者の待遇改善を唱え、労働組合や協同組合の設立に努力した。また、1833年には (8) が制定されたのをはじめとして、労働条件は次第に改善されていった。

問1 (1)~(5) 文中の空欄(1)~(5)に適する国名を下から選び、番号で答えよ。

- | | | | |
|--------------|----------|----------|----------|
| (1) 1 オランダ | 2 オーストリア | 3 ス페인 | 4 オスマン帝国 |
| (2) 1 ロシア | 2 フランス | 3 アメリカ | 4 ポルトガル |
| (3) 1 オーストリア | 2 ロシア | 3 フランス | 4 ス페인 |
| (4) 1 イタリア | 2 アメリカ | 3 オーストリア | 4 ポルトガル |
| (5) 1 ロシア | 2 中国 | 3 イラン | 4 ス페인 |

問2 (6)~(8) 文中の空欄(6)~(8)に適する語句を下から選び、番号で答えよ。

- | | |
|------------------|--------------|
| (6) 1 ラグタイム運動 | 2 エンクロージャー |
| 3 レッゼ=フェール | 4 権利の請願 |
| (7) 1 パーナード=シヨール | 2 クロムウエル |
| 3 ウェット夫妻 | 4 ロバート=オーウエン |
| (8) 1 救貧法 | 2 穀物法 |
| 3 工場法 | 4 人身保護法 |

問3 (9) [下線部(a)] 農業革命に関する説明として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 牧羊のため、領主や地主が開墾農地を小作人から取り上げて生垣や柵で囲いこんだ。
- 2 食料増産のため、大地主が中小農民の土地や村の共同地を合わせて大規模な農地を作り、進んだ技術を持った農業資本家に貸し出して経営させた。
- 3 土地を持たない農業労働者に対して大地主が土地を分割し、所有させることで生産意欲を向上させた。
- 4 ノーフォーク農法等の近代農法の開発によって労働力の需要が高まり、都市部の多くの工業労働者が農村に回帰した。

問4 (10) [下線部(b)] 紡績の生産技術の発明に関する組み合わせとして正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- | | | |
|----------|---|-------|
| 1 ジョン=ケイ | — | 多軸紡績機 |
| 2 アークライト | — | 飛び杼 |
| 3 クロンプトン | — | 水力紡績機 |
| 4 カートライト | — | 力織機 |

問5 (11) [下線部(c)] 「交通革命」に関する説明として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 国内の輸送網としては鉄道がまず整備され、その後には運河網がこれに代わった。
- 2 1807年にアメリカ人技師であるフルトンが蒸気船を試作した。
- 3 1830年、ステイーヴンソンの開発した蒸気機関車が、ロンドン・グラスゴー間で最初の営業運転を始めた。
- 4 ケプラーにより最初の軌道式蒸気機関車が開発されたが、性能が低かったため、実用化にはならなかった。

世界史 (2月7日)

2 アメリカ独立革命についての次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

イギリスは17世紀初頭、北アメリカ東岸に最初の植民地である [12] を設け、その後18世紀前半までには13の植民地が北アメリカ東部の南北に並ぶ形となった。
イギリス本国は重商主義政策によって植民地の商工業の発展を抑えようとした。とくに七年戦争の終結後、財政難に陥ったイギリス本国は印紙法や茶法を制定するなど、支配の強化をはかった。

1775年にはイギリス軍との武力衝突をきっかけにアメリカ独立戦争が起こった。植民地側はワシントンを独立軍総司令官に任命して戦い、1776年7月4日、13の植民地の代表は独立宣言を発表した。独立軍は当初は苦戦したが、イギリスと対立していた国が参戦し、さらには北欧諸国を主とする武装中立同盟によりイギリスが外交的に孤立したこともあって、しだいに優勢になった。独立軍に敗れたイギリスは、1783年の [13] 条約でアメリカ合衆国の独立を承認した。

アメリカ合衆国は独立したが、当初は13の独立した州のゆるい連合にすぎず、中央政府の権力の弱さもあり、政治的にも経済的にも困難が続いた。強力な中央政府を求める運動が高まり、[14] のフィラデルフィアにおける憲法制定会議で合衆国憲法がつくられ、1789年、この憲法にもとづく連邦政府が発足し、ワシントンが初代大統領に就任した。彼は戦後の復興と建設につとめ、まもなくおこった [15] における革命戦争では中立政策をとった。

98

問1 [12]～[15] 文中の空欄[12]～[15]に適する語を下の語群から1つ選び、番号で答えよ。

- [12] 1 ジョージア 2 メリーランド 3 ペンシルヴェニア 4 ヴァージニア
[13] 1 ロンドン 2 バリ 3 ボストン 4 ウィーン
[14] 1 1785年 2 1786年 3 1787年 4 1788年
[15] 1 イギリス 2 フランス 3 スペイン 4 ポルトガル

問2 [16] [下線部a] アメリカ独立戦争開始以前における13の植民地についての記述として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1754年に最初の植民地議会が設けられるなど、自治的な政治体制を進展させていた。
- 植民地を開拓したのは、カトリックを中心とするキリスト教徒であった。
- 植民地のうち、とくに南部では自営農民による農業のほか商工業が発達した。
- 大学の設立や新聞の発行がおこなわれ、豊かな市民層が成長した。

問3 [17] [下線部b] の印紙法や茶法に関する記述として誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。

- 印紙法に対する反対運動において、「代表なくして課税なし」の主張がとなえられた。
- 茶法により、イギリス政府は東インド会社に対し茶をアメリカから免税で輸入する特権を認められた。
- 茶法に対する住民の怒りがボストン茶会事件を引き起こした。
- 茶法制定後に盛んとなった反抗運動への対応として、イギリス本国はボストン港を閉鎖した。

問4 [18] [下線部c] のアメリカ独立戦争およびその前後の過程で起こった次の[17]～[19]の出来事発生した順に表すものとして正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- (ア) ヨークタウンの戦いがおこなわれた。 (イ) トマス＝ペインが「コモン＝センス」を著した。
(ウ) レキシントンの戦いがおこなわれた。 (エ) 大陸会議がはじめて開催された。
1 (ア)→(イ)→(ウ)→(エ) 2 (ウ)→(ア)→(イ)→(ウ)
3 (エ)→(ウ)→(イ)→(ア) 4 (ウ)→(イ)→(ア)→(エ)

問5 [19] [下線部d] の独立宣言に関する次の記述における空欄[ア]～[ウ]の組み合わせとして正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

この宣言は[ア]の思想的影響と植民地時代の体験をもとに、トマス＝ジェファソンらが起草し、人間の自由・平等、[イ]に対する反抗の正当性を主張したもので、フランスの[ウ]とともに近代民主政治の基本原理がのべられている。

- 1 (ア) ロック (イ) 正政 (ウ) 人権宣言 2 (ア) ロック (イ) 奴隷制度 (ウ) 人権宣言
3 (ア) ルソー (イ) 正政 (ウ) 権利章典 4 (ア) ロック (イ) 奴隷制度 (ウ) 権利章典

問6 [20] [下線部e] アメリカ独立戦争に参戦した国の組み合わせとして正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 オランダとロシア 2 スペインとポルトガル
3 フランスとスペイン 4 フランスとロシア

問7 [21] [下線部f] アメリカ合衆国の独立に関する記述として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 植民地でも啓蒙専制主義が実現可能であることを示したことに意義があった。
- 信仰の自由、自由農民の発展をもたらすなど、社会革命としての側面もあった。
- 黒人奴隷や先住民の権利についても手厚く保護された。
- 独立後の1800年、あらたに首都としてニューヨークが建設された。

問8 [22] [下線部g] の合衆国憲法に関する記述として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 共和政の民主主義(人民主権)を土台としている。
- 各州の自治を原則として認めない強力な連邦主義を採用した。
- 合衆国の大統領がひきいる政府は、三権のうち行政権と司法権をにぎる。
- 連邦議会の下院は各州2名ずつの代表により構成される。

世界史 (2月7日)

3 ビスマルク体制 (1870～90年) 下のヨーロッパに於ける次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

^(a)1870～71年にフランスとの戦いに勝利したプロイセンは、71年1月、⁽²³⁾宮殿でドイツ帝国の成立を高らかに宣言した。ここにヨーロッパの中央部に新たな強国としてドイツが登場し、同年3月から帝国宰相を兼任することとなったプロイセン首相ビスマルクが、新しい国際秩序を形成していく。のちにこの国際秩序は「ビスマルク体制」と呼ばれることになる。

ビスマルク体制は三本の柱から成り立っていた。まず第一は、ヨーロッパにおける競争の火種ともいべきバルカンの民族問題をめぐるロシアとオーストリアの対立を緩和することである。このためビスマルクは、1873年には両国にドイツを加えた⁽²⁴⁾を形成し、両国の仲裁にあたった。

第二は、1870年代から本格化したヨーロッパ列強による帝国主義に関わっていた。一方ではアジアに広大な植民地を獲得していたイギリスにとつて、最も重要な富の源泉がインドであった。イギリスから地中海を通り、^(c)スエズ運河を経て、インドへと至るルートは、イギリスが死守しなければならぬ帝国の道であった。他方では海軍力の増強を図る陸軍大国ロシアが、⁽²⁵⁾を獲得しようとする南を画策していた。^(e)この英露両国は中央アジアを主な舞台として覇権を競っていたが、ビスマルクはその仲裁にも乗り出さなければならなかった。

そして第三は、戦争で破ったフランスがドイツへの復讐を企ててこないように、フランスが列強と同盟や密約を結ぶのを阻止し、外交的に孤立させることであった。1882年には、フランスによるチュニジアの保護国化に不満を持つイタリアを誘い、ドイツ、オーストリアで⁽²⁶⁾も結成した。

このように、諸列強と複雑な同盟・協定・密約を結ぶことで、ヨーロッパが国際政治に一定の平和をもたらしたビスマルクの調整役としての真骨頂となったのが、ロシアとトルコ戦争でバルカン半島・地中海に勢力を拡大したロシアとオーストリア・イギリスとの対立を彼自身が議長役を務めて仲裁したベルリン会議 (1878年) であった。しかしこれ以後、ドイツとロシアの関係は悪化し、1880年代後半までには⁽²⁴⁾も瓦解し、1890年のビスマルク失脚とともに、この体制も終焉を迎える。

問1 ^{(23)~(26)}文中の空欄^{(23)~(26)}に適する語を下の語群から1つ選び、番号で答えよ。

- | | | | |
|---------------------------|---------|----------|----------|
| ⁽²³⁾ 1 シェーンブルン | 2 ポツダム | 3 ヴェルサイユ | 4 パッキンガム |
| ⁽²⁴⁾ 1 三帝同盟 | 2 対仏大同盟 | 3 三国協商 | 4 神聖同盟 |
| ⁽²⁵⁾ 1 ドレドノート艦 | | 2 不凍港 | |
| 3 ポーランド | | 4 コサック | |
| ⁽²⁶⁾ 1 三帝同盟 | 2 地中海同盟 | 3 露仏同盟 | 4 三国同盟 |

問2 ⁽²⁷⁾ [下線部(a)] の戦争で失脚したフランスの君主を1人選び、番号で答えよ。

- ルイ14世
- ルイ16世
- ナポレオン1世
- ナポレオン3世

問3 ⁽²⁸⁾ [下線部(b)] ビスマルクの国内政策で正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- イギリス流の二大政党内閣に基づく立憲君主制を形成しようとした。
- 文化闘争を開始して、カトリック教徒を抑圧した。
- 労働者階級の貧困を無視し、社会保険制度の導入も阻止した。
- 社会主義諸政党と協調し、改革的な議院政治を尊重した。

問4 ⁽²⁹⁾ [下線部(c)] 1877年に初代インド皇帝となった人物を1人選び、番号で答えよ。

- エドワード7世
- ジョージ5世
- ヴィクトリア女王
- エリザベス1世

問5 ⁽³⁰⁾ [下線部(d)] 1875年にイギリス政府がこの運河を経営する会社の株式の約44%を買収したときの首相を1人選び、番号で答えよ。

- ピット
- デイスレーリ
- グラッドストーン
- ウォルポール

問6 ⁽³¹⁾ [下線部(e)] 英露両国の確執について正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- ロシアの南下を恐れたイギリスは19世紀の間にアフガニスタンに2度攻め込んだ。
- イギリスはインド帝国設立 (1877年) 後も東インド会社にインド統治を任せた。
- ロシアはイギリスの優先を制してチベットの併合した。
- ロシアもイギリスも優位な立場を築こうとパフレヴィー朝のイランと同盟を結んだ。

問7 ⁽³²⁾ [下線部(f)] この会議の説明で誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。

- 会議の前にロシア=トルコ間で結ばれたサン=ステファン条約は破棄された。
- この会議でオーストリアはボスニア・ヘルツェゴビナの統治権を獲得した。
- この会議でセルビアの独立が認められた。
- この会議でイギリスはマルタの統治権を獲得した。

問8 ⁽³³⁾ [下線部(g)] ビスマルクがロシアとの盟友関係をつなぎ止めておこうと1887年に結んだ条約を1つ選び、番号で答えよ。

- ネルチンスク条約
- ブレスト=リトフスク条約
- 再保障条約
- ユトレヒト条約

世界史 (2月7日)

4 西アジア近現代史に関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

16世紀に最盛期を迎えていたオスマン帝国^(a)も、同じころにはじまるヨーロッパ勢力の海外進出への対応に迫られることになった。やがてインド洋の覇権をにぎったイギリスは、17世紀には東インド会社の商館をペルシア湾に近い^(b)に設けた。

第2次ウィーン包囲失敗は、オスマン帝国に致命的な打撃を与えた。これ以後、次第に支配領域は縮小し、支配体制も動揺していった。領域内の諸民族もオスマン帝国からの自立を求めはじめた。18世紀のなかばごろにおこったワットハーブ派の運動は、現代まで続くイスラム改革運動の始まりであり、アラブ民族の自立をうながすきっかけとなった。

こうした動きに対応した改革運動も行われ始めた。19世紀初め以降、イェニチェリ軍団の解散などの諸改革につづけて、^(c)は、中央集権化政策として、行政・税制・軍事などの近代的改革であるタンジマートを実施した。この改革によって帝国は伝統的イスラム国家から近代法治国家へと体制を一新したものの、ヨーロッパ勢力のオスマン帝国への勢力拡大をももたらした。

こうした勢力拡大は、西アジア諸国の民衆に民族の自覚をうながし、イスラム教徒としての連帯の必要性を痛感させた。この動きに力を与えたのがアフガニー^(d)運動に大きな影響を与えた。このタバコイコット運動、エジプトのウラビー^(e)運動に大きな影響を与えた。

オスマン帝国内では、立憲制への要求が高まると、1876年、ミドハト憲法が発布されたが、この憲法がスルタンによって停止されると、不満をいだく青年たちは「青年トルコ」^(f)を結成し、政権を握った。しかしかれらのかかげるパン=トルコ主義は、帝国内の非トルコ民族の反発を招き、それをヨーロッパ勢力が利用し干渉を強めることにもなった。

そして第一次大戦に敗北し、国土が大幅に縮小される中で、ムスタファア=ケマルがトルコ大国民会議を組織してたちあがった。彼の一連の近代化政策でトルコは西アジアでの近代化をリードすることになった。トルコ民族が、「トルコ共和国」を樹立するのと前後して、イスラム諸国の中でもさまざまな民族独立の動きが活発化した。エジプト王国、アフガニスタン、イランの^(g)朝、サウジアアラビア王国などが樹立された。しかしこの過程で、^(h)の外交政策が、アラブ・ユダヤ両民族の現在に至る対立をうみだすことも出てきた。

問1 ^{(a)~(h)}文中の空欄(a)~(h)に適する語を下の語群から1つ選び、番号で答えよ。

- ^(a) 1 テヘラン 2 バスラ 3 アカバ 4 アデン
^(b) 1 アブデュル=ハミト2世 2 セリム3世
3 アブデュル=メジト1世 4 マフマト2世
^(c) 1 パフレヴィー 2 カージヤール 3 サファヴィー 4 プロヴィフ

問2 ^(a) [下線部(a)] この説明として誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 13世紀末に西方に進出したトルコ人が小アジア西北部に建国した。
2 小アジア側のビザンツ帝国領を奪うとバルカン半島に進出しアトリアノブルを首都とした。
3 15世紀初頭、小アジアに進出したチムールと衝突し大敗を喫した。
4 セリム1世は、1453年コンスタンティノブルを陥落させ、ビザンツ帝国を滅ぼした。

問3 ^(a) [下線部(a)] これと関係する語句で誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 イブヌアブドゥル=ワッハーブ 2 中央アラビア豪族サウード家と連携
3 ワッハーブ王国建設 4 建設した土国の首都はメッカ

問4 ^(a) [下線部(a)] これと直接的に関係しないものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 スルタンの常備軍 2 キリスト教徒子弟
3 歩兵軍団 4 カピチュレーション

問5 ^(a) [下線部(a)] この説明として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 タンジマートは恩恵改革ともよばれる上からの近代化であった。
2 民族意識が高まり、その結果、土着産業が飛躍的に発達した。
3 1839年に開始されたが、保守派の反対が強くなり2年ほどで中止された。
4 イスタンブールのハギアソフィア聖堂に各国の使節・高官を招いて、改革の勅令が発布された。

問6 ^(a) [下線部(a)] 彼の生まれた場所として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 アフガニスタン 2 イラン 3 エジプト 4 トルコ

問7 ^(a) [下線部(a)] 憲法復活の年として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 1900年 2 1904年 3 1908年 4 1912年

問8 ^(a) [下線部(a)] この説明として誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 1922年、ギリシアと戦ってイズミルを回復した後、スルタン制を廃止した。
2 1923年、連合国とのあいだにローザンヌ条約を結び新国境を定め、治外法権の廃止、関税自主権の回復に成功した。
3 イスタンブールを首都とするトルコ共和国を樹立し、ケマルが大統領になった。
4 共和国憲法発布・政教分離・太陽暦採用・女性参政権実施・ローマ字採用などをおこなった。

問9 ^(a) [下線部(a)] これと直接的に関係しないものを1つ選び、番号で答えよ。

- 1 二重外交 2 フェイ・マクマホン協定
3 パン=スラヴ主義 4 バルフォア宣言